

ベトナム国家大学ホーチミン市人文社会科学大学 帰国後アンケート

NO.	学部	学年	プログラム全体の満足度	コメント	授業の満足度	コメント	課外活動の満足度	コメント	滞在先の満足度	コメント	研修参加の目的	コメント	目的達成のために工夫・努力したこと	目的達成のために障害となったこと	研修を通して学んだ事・成長できたと感じたこと	最も印象に残ったこと	特参してよかったもの・必要なかったもの	現地で使用した生活費	PC/WiFi環境	明大生以外との交流	コメント	将来の研修参加者へのメッセージ
1	法学部	1	とても満足	自由時間が多く、現地学生との交流や、現地観光などに時間をたっぷり費やせたから。	満足	普段自分と関わらない分野ことを学べて良かった。	とても満足	学生が現地の食事に連れて行ってくれて、美味しくて楽しくお話しが出来て良かった。	ふつつ	3名一室。シャワートイレ共同。キッチンなし。電気が切れかかっていて、シーツが交換されていなかったことが少し不満	ベトナムの今を知れたかった	スガティブアデーで様々な面からベトナムの今を見ることができた	現地学生の話にはいなるべに参加した。	とても暑く、長時間の外泊は不可能だった。	アクティブに自分から動けるようになった。	毎日外出して、友達とベトナム料理を食べたこと	必要＝ディッショ、虫除け、マスク 不必要＝化粧品	日本円換金25000円、クレジット20000円計50000円	大学、滞在先いづれもWifiの利用可能	はい		ベトナム人学生はもちろん、韓国の留学生とも交流ができ、大学で行われた国際交流会に参加し、仲良くなったことが印象的でした
2	法学部	2	ふつつ	金額に適した内容だと感じた。	ふつつ	全学部共通だから特に、自分の興味がない物ばかりでしたが、先生がとてもやさしく楽しい授業でした。	とても満足	現地の学生（IEO）が積極的に誘ってくれるがあった。	ふつつ	汚いけど、サービスは良かった。	東南アジアに興味があったから文化を体験したかった。	色んなベトナム文化に触れる事が出来た。	積極的こうどうした。	特になし	グループ行動。	現地の学生及び同時期に来ていたほかの学生との食事	不要品は、バスタオルとか 必要は、虫よけ、ムヒ、ポケットWi-Fi	6万円くらい	大学の教室内と、ホテルのみ	はい	よく一緒にご飯を食べた	
3	法学部	2	とても満足		とても満足		とても満足		とても満足							コミュニケーション能力	みんなで食べたフォー	必要=制汗剤 不必要=特になし	5万円	よかった	はい	食事
4	商学部	2	満足	英語の授業でベトナムについて学ぶことができた。	満足	わかりにくいところは繰り返し丁寧に教えてくれた。	とても満足	銀行側や銀行など観光では行けない場所でも、専門的な学びができてよかった。	満足	日本と環境が似ておりすごしやすい、朝晩にも寒を使わなくて済んだ。2名1室シャワートイレ共同キッチンあり	ベトナムの現状、文化や歴史について知ること。英語能力の向上	ベトナム戦争やベトナム語の学習することができな点で満足している。	積極的に史跡や博物館を訪ね、授業だけでなく現地での自主的な学習を重ねた。	英語の言葉が足りず、博物館の展示の解説がわからないことがあった。	ベトナムについてさらに興味を持ったことができ、さらに学んでみたいと思った。	farewellpartyでオザイを着たこと	3万円現金	大学、滞在先いづれもwifiの利用が可能	はい	現地のレストランへ連れて行ってもらった。		
5	政治経済学部	1	とても満足		満足		とても満足		満足		語学力のアップ。 異文化をもっと理解するための。	親とアクティブに異文化に触れる体感ができたから。	積極的に現地の人と関わる。 オンとオフをはっきりして体調を整える。	語学力の乏しさ。	自分の語学力の乏しさを改めて痛感し、成長したいというモチベーションが生まれた。	必要＝トイレントペーパー、帽子 必要なものは＝特になし	日本円換算総額約55000円 現金：50000円 カード：5000円	大学、滞在先いずれもWi-Fiの利用可能	はい	焼餅と一緒に食べに行ったこと。	案いです。	
6	政治経済学部	1	とても満足	この3週間ほど充実した日々はしばらくないと思う。 ホーチミンの奇麗さ、人々の暖かさなどに惹かれた。 現地の学生生活で長期留学を経験し、成長して再びサイゴンに帰ってきた。	とても満足	こちらが理解するまで何度も丁寧に指導してくれた。	とても満足	ベトナム戦争に関連する施設が多く訪れ、戦争の悲惨さをより深く痛感した。	ふつつ	洗面台から水漏れしたりシンクワターの故障がおきたりしたが、フロントの方がとても親切だったのでまた利用したい。	政治経済学部が主催するリヨン政治学院後の中期留学、またはその後の長期間留学へのステップアップとして参加した。	短期留学で得られるものはほぼ全て与えられたと感じている。	現地の学生と積極的にコミュニケーションをとったこと。 また、現地の学生と入浴で出掛け英語を話す機会を作れたこと。	日本人がいかに消極的かを身にしみて感じた。(授業中の発言など) 自分の考えを少ない言葉力で伝えなければならぬので、コミュニケーション能力を向上した。	常に現地の学生が我々の方を気にかけてくれたこと。	必要＝日本らしいお土産、ウェットティッシュ等 不必要＝特になし	日本円総額 4万円	ホテルのWi-Fiは不安定だったが大学は毎時によって安定して利用できた。 また多くのカフェにもWi-Fiがあり通話環境は満足のいくものであった。	はい	日本人だけでは絶対に行くにくくさん行くことが出来た。 日本の文化についてしっかりと理解してから留学すべきだよ。何のために留学するのかを明確にする必要がある。		
7	政治経済学部	2	とても満足	大半での授業はベトナムについてではなく知識をつけたいよりも、ベトナムについての情報収集のためであった。またスターシップアデー、海外の都市を知る事で視野を広げることができた。これは他の国に行くと同じである。ここからは現地大学の研修が楽しめた。ただ、現地の学生との交流の機会が多量にあったことは嬉しい。このように現地大学の研修が楽しめた。ただ、現地の学生との交流の機会が多量にあったことは嬉しい。	とても満足	先生方はとても親切丁寧に指導してくださりました。英語の理解が難しいところは一時間だけでもいいので、その部分を説明してくれるのも助かりました。	とても満足	先生方とはとても親切丁寧に指導してくださりました。英語の理解が難しいところは一時間だけでもいいので、その部分を説明してくれるのも助かりました。	満足	2名1室 シャワートイレ共用。キッチンなし。朝食バイキング。冷蔵庫に補充されるドリンクは有料。チップをとらない	経済発展していく東南アジアをこの目で見て確かめるとともに、現地学生との交流を通じて世界に交友を増やすことを目的とした。	現地で三週間生活を。発展途上にあるベトナムの問題点、インフラ設備の不足、ごみ問題などを発見し、また街の様子から韓国企業の進出の多さに驚愕した。現地学生との交流も十分にでき、よい交友関係を築けたことであると実感する。	現地で気づいたこと、感じたことを文章にし、毎日を振り返り、言に出歩き周りを見ようとするように心がけた。	日本語の書き込み(ベトナム語)	現代の学生と積極的にコミュニケーションをとったこと。	日本人がいかに消極的かを身にしみて感じた。(授業中の発言など) 自分の考えを少ない言葉力で伝えなければならぬので、コミュニケーション能力を向上した。	必要＝胃薬、買換え機 不必要＝特になし	日本円換算＝25,000円	大学、滞在先いずれもWi-Fiの利用が可能	はい	授業後に毎日カフェで会話をしながら印象的だった。他でもないこれだけ友人を深められた大きな要因だと思う。	
8	政治経済学部	2	とても満足	現地の人がどのような生活をしているのか見る良い機会になった	満足	先生がわかりやすく指導してくれた。	とても満足	現地の学生に誘われたり、自分たちから誘って交流することができた。	とても満足	2名1室、シャワートイレ各部屋にあり、キッチンなし、セーフティボックスはない個室がある	英語力の向上、ベトナムの生活を見て体験すること	ベトナム料理を食べたり、ベトナムにしかないものを体験できた。	現地の学生と関わること	自分の英語でのスピーキング能力の低さ	英語力、現地の人の生活	バイクの量、物の安さ	必要＝部屋で使うサンダル、フォーマルな服装、ウェットティッシュ 不必要＝特になし	日本円換算総額約5万円、現金3万円 プレジットカード約2万円	大学、ホテルともにWi-Fi利用可	はい	プログラムに現地の学生と関わる機会が含まれていたこと。全員と仲良くなったわけではないがこれが交友を深めるための第一歩になると思う。	
9	政治経済学部	2	とても満足	むつろの学生がたくさん選んでもくれる	とても満足	分かんない英語を使ってもらえる	とても満足	ほほ毎日遊んでいた。恋に落ちる可能性あり	ふつつ	ありがたきさいのベトナム人は使えない方が多いから	ベトナムに行ってベトナムの学生や現状を見てみたかった	ベトナムの課題と現状を見た気がする	できるだけ多くのことに目をつけて、授業から得られることも多いが、現地の学生と遊ぶ中で他の経験や新たな発見もあった。	どくなし	ベトナムを少しでも見たこと、英語力、現地の学生との交流が楽しかった	現地の学生と恋をしたこと	必要 トイレントペーパー 正露丸 不必要 変圧器	日本円換算総額八万円	大学、ホテルは完璧。街の中でもかなり使える。カフェとか	はい	ベトナムに行ってから、授業でのプレゼンや日々の生活の中で仲良くされた。今度は韓国に行きたい。	
10	政治経済学部	2	とても満足	想像していた以上にとても貴重で素晴らしい経験をする事ができました。 特に現地の学生とたくさん交流する機会があったのはとても嬉しかった。 実際に英語で会話することでコミュニケーション能力も上がったと思います。	満足	授業によってもありますが、先生が一方向に話す授業が多かったので感謝して、自分が発音できる機会を多くもらえたのが良かったです。ベトナムの文化や、現代の問題、歴史なども詳しく知ることができ、授業の内容に対してはとても満足しています。	とても満足	現地の学生はもうそろそろ、韓国人留学生とも関係が改善されているようです。	満足	3名1室であったが、2人組に1部屋の扉が開いていた感じがした。また、シャワーームの電気が止まってしまった。3日間のペースでバスルームに風呂の掃除が行われていた。キッチンには洗剤や歯磨粉などが入っていた。立地に関しては駅の中心部にあって、いろいろな場所に行きやすい便利であった。	言語留学を経て自身の語学力やコミュニケーション能力を高めて、自分の成長を手につけていきたい。	現地の学生との交流などを通じた、自分の成長を感じた。	短い期間の中で自分にやるべきことややるべきことを意識して行動した。	目標を設定すること大切。目標に向かって走り続けよう。	必要＝ウェットティッシュ、トイレペーパー、長袖の羽織るもの、セーフティホルダー、帽子、手拭きタオル、折り畳み傘、カバン、充電ケーブル、モバイルバッテリー、ドライヤー	日本円換算総額は63,744円(メコン川ツアー、ホイアン・ダナン旅行含む) 現金＝34,254円(生活費、タクシー代、お土産代等) クレジット＝29,490円(Men's Fashion Festivalでチャリティをさせてもらった)	大学、滞在先ホテルいづれもWi-Fiの利用が可能	はい	現地の学生とよく話しかけた。			
11	経営学部	2	とても満足	ベトナムについて多くのことを知ることができた。かつ多くのベトナム人と交流することができた。	満足	教室での授業に加え、フィールドスタディといった学びも行うことができた。	とても満足	現地の学生がプログラムの最初と最後にパーティーを開いてくれた。	満足	二名一室。シャワートイレ共同。キッチンなし。朝食が付いていた。	東南アジアにおいて、ベトナムの経済発展が著しく、そのベトナムの成長の背景について学ぶ点が醍醐味があった。	学校での授業をはじめ、現地の学生との交流を通して、ベトナムの現実を理解することができた。	多くの場所にいきなり、現地の学生と一緒に過ごすことができた。	特になし	自分の語学力の高さ	ベトナムの風景に関心をもち、そこで生活している子供たちをみたこと	必要なもの＝トイレントペーパー、マスク 不必要＝バスタオル	現金6万のみ	大学、滞在先ともにWi-Fiの利用が可能	はい	現地の学生とともに食事をしたこと	
12	国際日本学部	2	とても満足	2日間という短い期間だったが、海外視察旅行「ほんとうに」にとってはプログラムに参加する決断を下すに十分な勇気が必要だった。しかし、南側から南側まで行くことを決めた。自分にとって未知の国だったベトナムのイメージが大きく変わった。ベトナムと社会に親しみを感じることができた。ベトナムと社会に親しみを感じることができた。ベトナムと社会に親しみを感じることができた。	とても満足	短い期間ながらもベトナムの社会、文化、経済そして言語を凝縮して学ぶことが出来たこと。そして現地の先生方が熱意を持ってわかりやすく指導して下さいました。ベトナムと社会に親しみを感じることができた。ベトナムと社会に親しみを感じることができた。ベトナムと社会に親しみを感じることができた。	とても満足	海外のメコン川沿岸に参画したりと観光としても非常に充実していた。また現地の学生がとても親切で私たちが大変な荷物を持って歩き回っていたのを助けてくれたりと何度も交流の機会があり良い経験になった。	とても満足	滞在先オーストラリアは快適なホテルで、ベトナムはしっかりと行ける。朝食のバイキングは美味し、朝食の準備も大変だった。また、ベトナムの文化や、現代の問題、歴史なども詳しく知ることができ、授業の内容に対してはとても満足しています。	言語留学を経て自身の語学力やコミュニケーション能力を高めて、自分の成長を手につけていきたい。	現地の学生との交流などを通じた、自分の成長を感じた。	短い期間の中で自分にやるべきことややるべきことを意識して行動した。	目標を設定すること大切。目標に向かって走り続けよう。	必要＝ウェットティッシュ、トイレペーパー、長袖の羽織るもの、セーフティホルダー、帽子、手拭きタオル、折り畳み傘、カバン、充電ケーブル、モバイルバッテリー、ドライヤー	日本円換算総額は63,744円(メコン川ツアー、ホイアン・ダナン旅行含む) 現金＝34,254円(生活費、タクシー代、お土産代等) クレジット＝29,490円(Men's Fashion Festivalでチャリティをさせてもらった)	大学、滞在先ホテルいづれもWi-Fiの利用が可能	はい	現地の学生とよく話しかけた。			
13	総合数理学部	2	とても満足	文化の違いを身で感じる事が出来た。	満足	少し先生たちの英語の訛りが強くて聞き取るのが難しかった。	とても満足	現地の学生にご飯が安い店に連れて行ってもらえてよかった。	満足	トイレで紙を流せないのは不便だったと思った。	英語力の向上。	現地の学生と簡単な会話はすることができた。	言葉で伝わらないときにはスマホの翻訳機能や画像を使う。	自身のリスニング力の低さ	なんとかなる英語でも伝わる。	現地の学生の明け遅い生活を聞いたこと。	必要＝ウェットティッシュ 不必要＝バスタオル	約6万円	大学、滞在先いずれもWi-Fiの利用が可能	はい	カフェで現地の学生と話したりご飯を一緒に食べた。	リュックは前に抱える安全